



学校だより よつわ

教育目標「進んで学び 生き生きと活動する子ども」

柏崎市立田尻小学校 No. 7 (R7.11.27)

田尻小ホームページ : <https://www.kenet.ed.jp/tajiri/tayori/>



一人一人が輝いた 音楽会

～学年(児童と教師)の心が一つになる瞬間 心に響く合唱&合奏～

校長 ○○ ○○

11月1日に音楽会を開催しました。当日は、ご多用の中、ご来賓の皆様、多数の保護者の皆様や地域の方々においでいただきまして、ありがとうございました。音楽会が始まる頃に、雨音が激しく響き、せっかくの音楽会がどうなるか、不安を覚えました。1年生の発表で、その心配は吹き飛びました。開会のあいさつを大きな声でしっかりと伝えてくれました。その後、入学から7カ月経ち、立派に成長した1年生が手話を交えて、「ありがとうの花」を歌いました。親子で制作したカスタネットの響きも良かったです。2年生、3年生、と学年が上がるにつれ、音楽的な高まりが見られ、安心して聴き入ることができました。4年生は、とくに見事でした。親善音楽会に田尻小学校は4年生が参加します。そのため、担当の教師は、校内音楽会と両方を想定して指導していました。入場から曲の間の移動の様子、きれいな歌声を響かせた合唱、動きや歌も取り入れて観る人の心をつかんだ合奏と練習の成果が出ていました。そして、5・6年生の発表は双方ともに圧巻の合唱と合奏でした。

音楽会に至るまで、それぞれの学年の子どもたちのよさを引き出す選曲をし、難しい曲にも挑戦した各学年の担任たち。挑戦するからには成果をきちんと形にしようと、よつわっ子たちとともに本気を出して取り組んでいました。前日まで、「もうちょっとよくなろう!」と練習を続けました。音楽会が終わり、教室に戻った児童に声をかけると、「緊張ではなくて、ワクワクした」「発表が楽しかった」「拍手してもらって、うれしかった」と自分たちの発表を満足そうに振り返っていました。

体育館いっぱいの観客の前で、どの学年もこつこつと一生懸命重ねてきた練習の成果を、存分に発揮できたと感じます。子どもたちは皆、成就感や達成感を味わうことができたように思います。本気になって取り組む子どもたちの大きな力とこれからの可能性を感じ、楽しみになります。また、子どもたちの秘めた可能性を信じ、努力や工夫を重ねて上手に子ども一人一人が自分の力を伸ばすきっかけをつくってきた教員たち。この音楽会は、子どもたちと教員が共通のめあてに向かい、心をつ一つにして挑戦してきたからこそ、とても素晴らしいものになったのだと確信します。ご家庭の温かい励ましの言葉も、子どもたちの大きな自信になりました。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。